

Sustainable Report No.071

生活排水に配慮した 洗剤を選ぶ時代へ



サステナブルレポートとは、サステナビリティを指標に社会課題や環境課題からテーマを選定し、それらの背景・ソリューション事例・将来への展望などを考察する独自の調査報告書です。
小川電機グループは、全従業員ひとりひとりが本レポートを作成・発信する取組みを行っています。

■ 課題の現状／経緯／影響

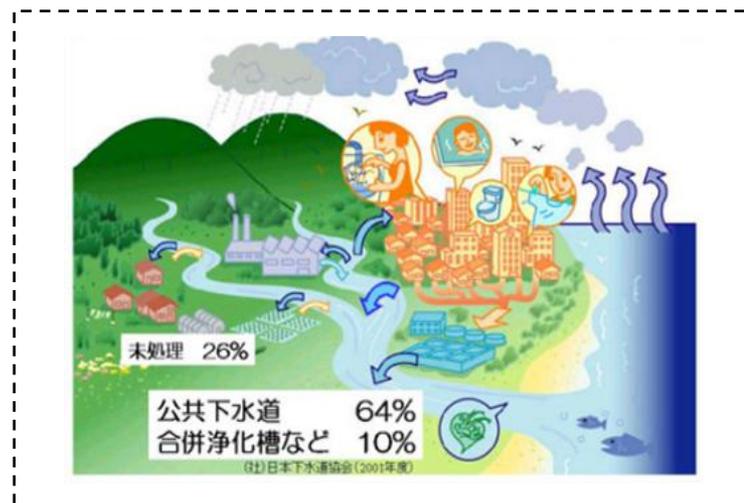
- 東京都では下水処理の仕組み上、**降水量の増加時に下水が雨水と共に河川や海域に流されている**とされる。2022年3月には大田区の河川で魚1000匹が大量死し、下水を要因とする見方がある。
- 家庭からの生活排水は海洋汚染の一因とされ、特に洗剤に含まれる強力な**界面活性剤は下水処理を経ても分解されない**まま河川や海へ排水されてしまう。
- **海洋汚染への影響が少ない洗剤の開発が進み**、環境保全の意識が製造メーカー全体に広まっている。

■ 大田区の呑川で目撃された魚の大量死



出典：東京都

■ 洗剤の環境排出経路



出典：日本石鹼洗剤工業会

▶ NEXT : ヤシノミ洗剤を使用して生活排水を環境配慮

■ 実行者／解決方法／残る課題

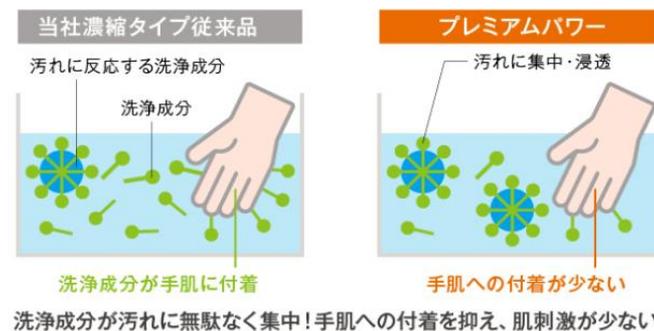
- 化学・日用品メーカーのサラヤ株式会社は、世界の「衛生・環境・健康」への貢献を掲げて**天然素材を用いた“ひとと地球”にやさしい製品づくり**に取り組む。
- 1971年よりヤシノミ洗剤を製造。洗浄成分はヤシの実由来で**排水はすばやく微生物によって分解**され、人工的な香料は使わずに手肌にも優しい。
- 2022年には従来品よりも**洗浄成分の割合を10%増やした『ヤシノミ洗剤プレミアムパワー』**を発売し、強い洗浄力と環境や手肌へのやさしさを両立させている。
- 販売価格は303円で台所用洗剤の**全国平均価格227円に対して3割増し**であるため、店舗で目立つ場所に陳列するなど前面に押し出した販売が難しい。

■ ヤシノミ洗剤プレミアムパワー



出典：左右ともにサラヤ株式会社

■ 強い洗浄力と手肌へのやさしさを両立



▶ NEXT：商品に触れる機会を増やす、ギフトとしての活用へ

■ 弊害の原因／理想／企業施策

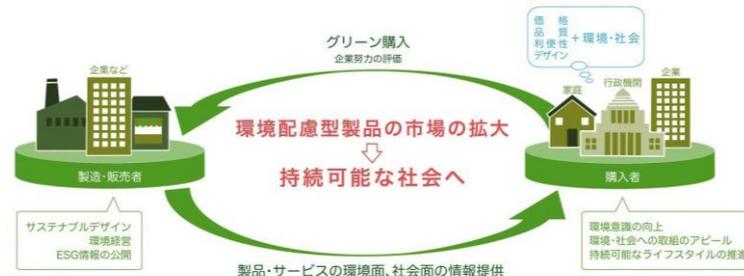
- 物価高が続く中で**節約志向な消費者は低価格なものを求め**、環境に配慮された高価な消耗品を手にする人は少ないのではないかと。
- グリーン購入が普及し**「使ってみたらとても良い商品だった」と思う愛用者が増え**、社会的にSDGs貢献が促進されることが理想である。
- メーカーは「節約思考だからこそギフトにも日用品が喜ばれる」ことに着目してパッケージを工夫し、**企業間のお歳暮や記念品・贈答品として商品を使用する機会を増やす**ことが望まれる。

■ 家計について最も注力したいこと



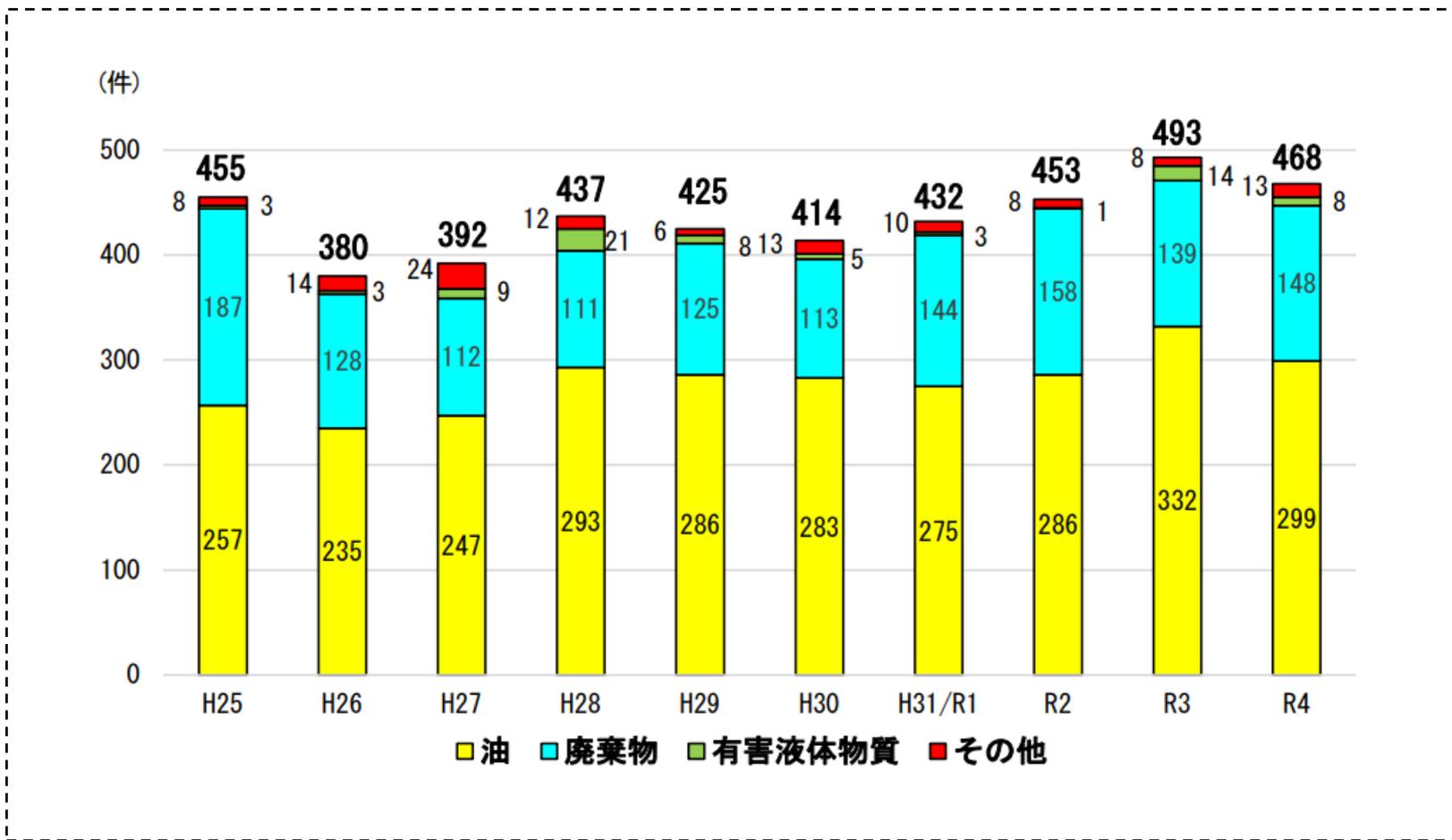
出典：ソニー生命保険株式会社

■ グリーン購入が普及した社会イメージ



出典：グリーン購入ネットワーク

本レポートをご覧いただき、ありがとうございました



出典：海上保安庁

■ マレーシア・ボルネオ島での環境保全活動

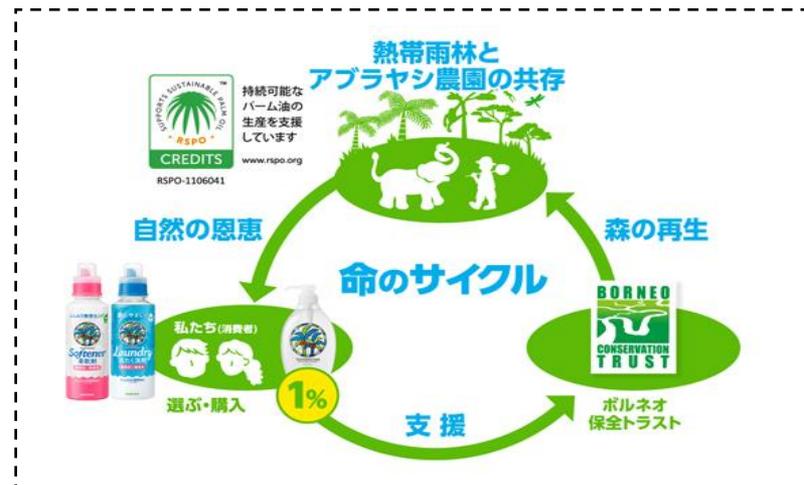
- 植物原料のひとつであるパーム油の生産は、生産が拡大を続ける中で**熱帯雨林を伐採してプランテーションを拡大**するなど環境・社会問題を引き起こしている。
- サラヤ株式会社は創業当初より人と環境を考えて植物原料を用いた製品づくりに努め、2004年から主要生産国の一つであるマレーシアのボルネオ島で「**ボルネオ環境保全プロジェクト**」を開始。
- **ヤシノミ洗剤シリーズの売上の1%はプロジェクトに活用**され、熱帯雨林だった土地を買い戻して野生生物が行き来できる「**緑の回廊**」回復や、孤立した野生動物の救出など環境保全を進めている。

■ 商品に使用されるRSPO認証パーム油



出典：WWFジャパン

■ 購入することで環境保全への取り組みへ参加



出典：サラヤ株式会社

■ 参照・引用資料

- ABEMA TIMES 「「東京の下水は日常的に河川に垂れ流し」区議が警鐘 水質汚濁で遷都を検討する世界の事例も」,2022年3月16日 (<https://times.abema.tv/articles/-/10017491>)
- 東京新聞,「東京と大阪で同時期にボラが謎の大量死 新月での大潮が酸欠招いた?」,2022年5月8日 (<https://www.tokyo-np.co.jp/article/176053>)
- 海上保安庁,「令和3年の海洋汚染の現状」,2022年2月16日 (<https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kouhou/r4/k220216/k220216.pdf>)
- 海上保安庁,「令和4年の海洋汚染の現状」,2023年2月15日 (https://www.kaiho.mlit.go.jp/info/kouhou/r4/k230215_3/k230215_3.pdf)
- 日本石鹸洗剤工業会,「もっと良く知ってほしい洗剤」,2022年12月14日参照 (https://jsda.org/w/01_katud/a_seminar012.html)
- ソニー生命,「家計防衛に関する調査2022」,2022年7月26日 (https://www.sonylife.co.jp/company/news/2022/nr_220726.html#sec2)
- 発信者,「ボルネオ環境保全プロジェクト」,2022年12月16日参照 (<https://www.saraya.com/conservation/palm/>)
- WWFジャパン,「RSPO (持続可能なパーム油のための円卓会議) 認証について」,2023年1月10日参照 (<https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/3520.html>)
- グリーン購入ネットワーク,「グリーン購入とは」,2023年7月20日参照 (<https://www.gpn.jp/about/>)
- 総務省統計局,「小売物価統計調査 (動向編) 調査結果」,2023年7月18日参照 (<https://www.stat.go.jp/data/kouri/doukou/3.htm>)
- 「全国の台所用洗剤1本 価格推移 / 過去101ヵ月」,2023年7月18日参照 (<https://jpmarket-conditions.com/4431/>)

■ サステナブルレポートに関するお問い合わせ先



小川電機株式会社

〒545-0021 大阪府大阪市阿倍野区阪南町2丁目2番4号

tel:06-6621-0031(代)

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的著作権は小川電機株式会社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。